

【管理運営状況公表様式】

平成22年度 馬淵川流域下水道の管理運営状況

県所管課	三八地域県民局（地域整備部 下水道課）
指定管理者	財団法人青森県建設技術センター 代表者 理事長 星野 明
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
運営業務	各業の実施計画等の策定、業務の統括及び総合的管理を行った。職員の疲労及び安全の管理、教育及び訓練を行った。
運転監視操作業務	処理場等の各種設備及び機器の運転操作、制御、調整及び整備を行った。 運転状況の終日監視及び記録を行った。
保守点検業務	処理場等の施設、設備及び機器等の保守点検を行った。
環境計測業務	水質及び汚泥性状の分析を行い、その結果の解析を行った。
ユーティリティ・物品管理業務	電力、水道、ガス、電話、燃料、消耗品、薬品、資材、油脂類、分析器具、分析用薬品等の調達及び管理を行った。
補修業務	1件の金額が50万円以下の修繕を行った。
施設管理業務	処理場等の場内の清掃及び緑地の管理を行った。
その他の業務	災害等緊急時の一時対応の体制を整えた。また、処理場等の見学者等に対し、安全管理を行い、施設等の説明を行った。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
	H17				(指定前の実績)
	H18				
	H19				
	H20				
	H17				(指定前の実績)
	H18				
	H19				
	H20				
	H17				(指定前の実績)
	H18				
	H19				
	H20				
【増減理由】					

### 3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	B	施設の管理は適切に実施されており、放流水質、汚泥性状に関する遵守基準を満たしている。目標基準を常に満足するための取組みを期待する。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	B	団体見学者の受け入れや「下水道の日」における一般見学会の開催などの取組みは適切であった。積極的なPRの実施など、より見学者を増加させるための取組みを期待する。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	B	適切に行われている。設備機器について日常の適切な運用や点検など良好な機能を維持することための取組みを期待する。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	年度事業計画書において「安全衛生管理マニュアル」、「馬淵川流域下水道施設災害等対策要領」が定められ、危機管理が適切に行われている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	A	B	年度事業計画書に定められた収支計画に沿って指定管理料が適正に執行されている。放流水質の向上や、施設の適切な保全のために、より効果的な執行を期待する。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか			
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	A	B	基本協定書に定められた個人情報取扱特記事項を遵守している。
総合評価	A	B	管理運営は適切に実施されており、下水道施設としての機能は維持されている。

#### ○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要